



整理番号	HT28128	分野	生活	(キーワード)	心の科学
------	---------	----	----	---------	------

明治大学

なぜ幽霊を見る人がいるの?~ニセ科学の見分け方を学ぶ

先生(代表者)	石川幹人(いしかわまさと) 情報コミュニケーション学部・教授	
自己紹介	人間のものの見方や考え方を究明する科学を専門としています。この分野は旧来、心理学の一部でしたが、最近では脳科学や人工知能の研究と連携して、文科系と理科系を橋わたす学際研究に発展しています。趣味は奇術です。これも「人間が何を不思議に思うか」の研究の一環となっています。	
開催日時・ 主な募集対象	平成 28 年 8 月 22 日(月) (対象) 高校生 (人数) 18 名 平成 28 年 8 月 23 日(火) (対象) 中学生 (人数) 18 名	
集合場所・時間	明治大学 和泉キャンパス 第一校舎ロビー (集合時間) 12:40	
開催会場	明治大学 和泉キャンパス 住所: 〒168-8555 東京都杉並区永福 1-9-1 アクセスマップ: <a href="http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/izumi/access.html">http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/izumi/access.html</a>	
<b>内 容</b>		
<p>薄暗い学校の廊下で幽霊を目撃したという話をよく聞きます。でも、近くに寄ってみたり電灯で照らしてみたりすれば、壁のシミだったなんてことが多いのです。幽霊にかぎらず私たちは、現実でないことを見たり感じたりしてしまいます。少人数で実際に不思議な体験をしながら、人間の知覚の特徴を学びます。</p> <p>また、体験を通して、科学的なものの見方や考え方を身につけます。人間が幽霊を目撃しやすいのは、「普段の生活のうへでは有効に働く知覚が、まれに悪さをしているため」と考えられます。科学的には「幽霊は現実に存在してはいない」と判断されるのです。</p>		
<b>スケジュール</b>		<b>持 ち 物</b>
12:40-13:00	受付(和泉キャンパス第一校舎ロビー)	筆記用具
13:00-13:20	開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)	
13:20-13:50	講義①「なぜ幽霊が見えるのか~科学的説明」	<b>特 記 事 項</b>
13:50-14:00	実験方法の説明・グループ(A/B/C)分け	
14:10-14:40	実験第1サイクル(グループAは①、Bは②、Cは③)	
14:40-15:10	クッキータイム(移動・休憩時間を含む)	
15:10-15:40	実験第2サイクル(グループAは②、Bは③、Cは①)	
15:50-16:20	実験第3サイクル(グループAは③、Bは①、Cは②)	
16:30-17:00	講義②「なぜ科学的説明のほうがよいのか ~ニセ科学を見抜く」	
17:00-17:20	ディスカッション	
17:20-17:40	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)	
17:40	終了・解散	
(注:実験の各サイクルの前後には、移動および休憩の時間あり)		参加者自身の顔写真をもとに「奇妙な顔」を各自作成して持ち帰ります。事前に、正面向き笑い顔・脱帽・メガネなしの写真データをメール送付していただきます。送付されなかった場合は、スタッフの顔写真で代用します。
(高校生向け 22 日(月)、中学生向け 23 日(火)とも同一の時間設定)		

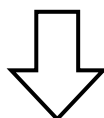
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	明治大学研究知財事務室・松原舞(まつばら まい)
住所：	〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1
TEL 番号：	03-3296-4362 当日連絡先:03-5300-1452
FAX 番号：	03-3296-4283
E-mail：	kaken@mics.meiji.ac.jp (お申し込みは、日本学術振興会の Web からお願いします。) <a href="https://www.jsps.go.jp/hirameki/06_sanka.html">https://www.jsps.go.jp/hirameki/06_sanka.html</a>
申込締切日：	平成28年7月20日(水)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
石川幹人	H25-27	基盤研究C	25350387	疑似科学的言説の理解分析にもとづき科学コミュニケーションの増進方法を編み出す研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。